

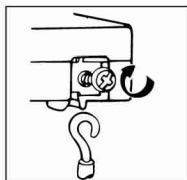
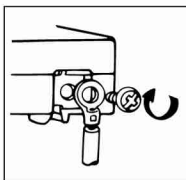
安全上のご注意

⚠ 警告

- 圧着端子を使用する場合は、JIS C 9711に適合する圧着工具を使用する
適合外の工具を使用すると、結線が不十分になるおそれがあり、感電や火災の原因になります。
- 結線する場合、端子ねじはしっかり締め付ける
ゆるいと発熱して焼損や火災、漏電のとき感電などの原因になります。
- 接地端子に接地された電線を実際に結線する
結線および接地が不十分な場合、コンセントに接続された負荷機器が漏電したとき、感電の原因になります。

■ 結線方法

- 下記の3種類の方法で、結線できます。



- 圧着端子結線の場合
 - 引締結線の場合
 - 巻締結線の場合
- 注) 端子ねじをはずして結線する場合は、ドライバをまっすぐに当てて締め付けてください。

■ 適用電線

- 600 Vビニル絶縁電線(IV)
- 600 Vビニル絶縁ビニルシースケーブル(VVF・VVR)
各々 5.5 mm^2 、 8 mm^2 、 $\phi 2.6$ 、 $\phi 3.2$

(特に $\phi 3.2$ 又は 8 mm^2 の電線をご使用になる場合は、ボックスへの収納性を良くするために $\phi 3.2$ の場合80 mm、 8 mm^2 の場合55 mm以上の深さをお取り下さい。)

■ 適合プラグ

WF6330、WF8330

注 記

- 極配置は他社(国内)と互換性がありません。NEMA規格(L6-30)に準拠しています。